

復興するもの、しないもの | 東日本大震災から14年

令和7年2月22日(土)～4月17日(木)

当館の立地する千葉県海匝地域は、津波の被害から立ち上がってきた地域のひとつです。
しかし、能登や東北には、街そのものが失われて震災前には戻すことのできないコミュニティが数多くあり、
住民のアイデンティティにも深刻な影響を及ぼしています。
「復興」とはなんなのか？ 阪神・淡路大震災から30年の節目となる今年、改めて考えます。

所蔵はすべて東部図書館 ※印の資料は貸出不可・館内閲覧のみ可能

被災のすがた

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
写真が伝える被災のすがた					
1	東日本大震災 特別報道写真集		共同通信社	2011	36931/122
2	「あの日」のこと 東日本大震災2011・3・11	高橋 邦典	ポプラ社	2011	36931/130
3	THE DAYS AFTER 東日本大震災の記憶	石川 梵	飛鳥新社	2011	36931/138
4	3.11 2 大震災・原発災害の記録	橋本 紘二	農山漁村文化協会	2012	36931/141/2
5	3.11大震災 写真に残された記憶と祈り		エクスナレッジ	2011	36931/144
6	東日本大震災全記録 被災地からの報告		河北新報社	2011	36931/152
7	3・11と1・17 大震災	小林 正典	ビレッジプレス	2011	36931/162
8	震災1年全記録 大津波、原発事故、復興への歩み	朝日新聞社	朝日新聞出版	2012	36931/178
9	読売新聞記者が見つめた東日本大震災300日の記録		読売新聞東京本社	2012	36931/184
10	震災復興 日本経済の記録	日本経済新聞社/編	日本経済新聞出版社	2012	36931/189
11	写真記録 東日本大震災3・11からの軌跡	毎日新聞社	毎日新聞社	2012	36931/197
12	生きる 東日本大震災から一年	日本写真家協会/編	新潮社	2012	36931/202
13	能登半島地震 特別報道写真集		北國新聞社	2007	36931/92

ことばが留める被災のすがた

14	ふたたび、ここから 東日本大震災・石巻の人たちの50日間	池上 正樹	ポプラ社	2011	36931/128
15	ファインダー越しの3.11	安田 菜津紀, 佐藤 慧	原書房	2011	36931/163
16	春を恨んだりはいしない 震災をめぐって考えたこと	池澤 夏樹 鷺尾 和彦/写真	中央公論新社	2011	36931/148
17	3・11を読む 千夜千冊番外録	松岡 正剛	平凡社	2012	36931/206
18	3・11と私 東日本大震災で考えたこと	石牟礼 道子ほか	藤原書店	2012	36931/210
19	期限切れのおにぎり 大規模災害時の日本の危機管理の真実	鈴木 哲夫	近代消防社	2016	36931/254
20	<3.11>はどう語られたか 目白雑録 小さいもの、大きいこと	金井 美恵子	平凡社	2021	9146/か15
21	あの日のわたし 東日本大震災99人の声	あの日のわたし編集委員会/編	創栄出版	2011	916/81

22	3・11に生まれた君へ	「君の椅子」プロジェクト/編	北海道新聞社	2014	916/85
23	星降る震災の夜に ある精神科医の震災日誌と断想	岡崎 伸郎	批評社	2012	916/オノ3
24	罹災の光景 三陸住民震災日誌	野里 征彦	本の泉社	2011	916/ノイ1
25	負けんな、ヤルキキャンプ	光安 純	角川書店	2011	916/ミシ3
26	地震は貧困に襲いかかる 「阪神・淡路大震災」死者6437人の叫び	いのうえ せつこ	花伝社	2008	36931/101

「被災地」ではなかった頃

2	復活への記憶 東北ふるさとのアルバム	マガジンハウス/編	マガジンハウス	2011	2912/25
28	なごみの風 日本の名景ベスト50	渋谷 育由/編	河出書房新社	2009	29108/19
29	ビジュアル版につぼん再発見 17 全国市区町村わが町わが村 石川県		同朋舎	1997	29108/2/17

復興のあゆみ

No.	書 名	著 者	出版者	出版年	請求記号
-----	-----	-----	-----	-----	------

住居の再建

30	住宅復興とコミュニティ	塩崎 賢明	日本経済評論社	2009	36531/21
31	被災地を歩きながら考えたこと	五十嵐 太郎	みすず書房	2011	36931/161
32	住まいを再生する 東北復興の政策・制度論	平山 洋介ほか/編	岩波書店	2013	36931/232
33	木造仮設住宅群 3.11からはじまったある建築の記録	はりゅうウッドスタジオ/制作 藤塚 光政/写真	ポット出版	2011	527/181
34	ここに、建築は、可能か	伊東 豊雄, 乾 久美子	TOTO出版	2013	527/185

地域の再建

35	民間企業からの震災復興 関東大震災を経済視点で読みなおす	木村 昌人	筑摩書房	2023	21069/107
36	復興に命をかける	村井 嘉浩	PHP研究所	2012	31822/8
37	兵庫県知事の阪神・淡路大震災 15年の記録	貝原 俊民	丸善	2009	36931/115
38	東日本大震災の復興 自治体・企業・労組の支援事例集	くらしのリサーチセンター/編	くらしのリサーチセンター	2011	36931/174
39	「復興」と学校 被災地のエスノグラフィー	清水 睦美ほか/編	岩波書店	2013	37212/4
40	東日本大震災からの復興まちづくり	鈴木 浩ほか	大月書店	2011	5188/269
41	未来へわたす 東日本大震災から5年		宮古市(発行)	2016	VD369/15 ※
42	あの日から今日まで 復興あさひ 2011.3.11-2020.2.2		千葉県旭市	2020	VD369/19 ※

「ふるさと」に住む

43	失われた風景を求めて 災害と復興、そして景観	鳴海 邦碩ほか	大阪大学出版会	2008	5188/239
44	津浪と村	山口 弥一郎	三弥井書店	2011	36931/139
45	被災コミュニティの実相と変容 福島県浜通り地方の調査分析	松本 行真	御茶の水書房	2015	36931/253
46	能登のムラは死なない	藤井 満	農山漁村文化協会	2024	29143/17

「復興」の不可能性

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
47	巨大津波の記録 明治・昭和・平成		毎日新聞社	2011	36931/132
48	平成の三陸大津波 特別報道写真集		岩手日報社	2011	36931/155
49	海に沈んだ故郷 北上川河口を襲った巨大津波——避難者の心・科学者の目	堀込 光子, 堀込 智之	連合出版	2013	36931/233
50	「三陸津波」と集落再編 ポスト近代復興に向けて	岡村 健太郎	鹿島出版会	2017	36931/262

原発事故による生の断絶

51	ルポ原発難民	栗野 仁雄	潮出版社	2011	36931/151
52	福島原発事故 漂流する自主避難者たち 実態調査からみた課題と社会的支援のあり方	戸田 典樹/編著	明石書店	2016	36936/47
53	ゼロエフ	古川 日出男	講談社	2021	9156/7t1
54	原発難民日記 怒りの大地から	秋山 豊寛	岩波書店	2011	916/アt3
55	フクシマからの手紙 3・11後の日本に生きるすべての人へ	市川 恵子	本の泉社	2011	916/イt6

「復興」が傷を抉る

56	復興に抗する 地域開発の経験と東日本大震災後の日本	中田 英樹ほか/編	有志舎	2018	3186/54
57	国家のシロアリ 復興予算流用の真相	福場 ひとみ	小学館	2013	3441/13
58	復興政策をめぐる《正》と《善》	鈴木 興太郎ほか	早稲田大学出版部	2012	36931/170
59	震災からの地域再生 人間の復興か惨事便乗型「構造改革」か	岡田 知弘	新日本出版社	2012	36931/234
60	理念なき復興 岩手県大槌町の現場から見た日本	東野 真和	明石書店	2016	36931/257
61	「復興」が奪う地域の未来 東日本大震災・原発事故の検証と提言	山下 祐介	岩波書店	2017	36931/264

復興の研究

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
62	災害復興の日本史	安田 政彦	吉川弘文館	2013	21017/4
63	日本人は大災害をどう乗り越えたのか 遺跡に刻まれた復興の歴史	文化庁/編	朝日新聞出版	2017	21017/6
64	日本人は災害からどう復興したか 江戸時代の災害記録に見る「村の力」	渡辺 尚志	農山漁村文化協会	2013	2105/568
65	災害とたたかう大名たち	藤田 達生	KADOKAWA	2021	2156/23
66	災害復興ガイド 日本と世界の経験に学ぶ	兵庫県震災復興研究センター 『災害復興ガイド』編集委員会/編	クリエイツかもがわ	2007	3693/57
67	自然災害と復興支援	林 勲男/編著	明石書店	2010	3693/74
68	明治二十九年の大津波 復刻『文藝倶楽部』臨時増刊「海嘯義捐小説」号	坪内 祐三/編	毎日新聞社	2011	36931/157
69	東日本大震災の復興に向けて 火山災害から復興した島原からのメッセージ	高橋 和雄/編	古今書院	2012	36931/172

復興はどうあるべきか

70	災害復興と居住福祉	早川 和男ほか/編	信山社	2012	3653/54
71	復興の空間経済学 人口減少時代の地域再生	藤田 昌久ほか	日本経済新聞出版社	2018	33210/441
72	地震 住まい 生活 阪神・淡路大震災の教訓	岸本 幸臣ほか	彰国社	2008	36931/106
73	大震災20年と復興災害	塩崎 賢明ほか/編	クリエイツかもがわ	2015	36931/252
74	岐路に立つ震災復興 地域の再生か消滅か	長谷川 公一ほか/編	東京大学出版会	2016	36931/258
75	「三陸津波」と集落再編 ポスト近代復興に向けて	岡村 健太郎	鹿島出版会	2017	36931/262

心の回復

No.	書 名	著 者	出版者	出版年	請求記号
-----	-----	-----	-----	-----	------

災害に関するメンタルケア

76	喪失と家族のきずな	日本家族研究・家族療法学会 阪神・淡路大震災支援委員会/編	金剛出版	1998	1468/139
77	犯罪・災害被害遺族への心理的援助 暴力死についての修復的語り直し	E. K. ライナソン	金剛出版	2008	1468/332
78	災害カウンセリング研究序説	鶴田 一郎	ふくろう出版	2012	1468/374
79	グリーフケアの時代 「喪失の悲しみ」に寄り添う	島藺 進ほか	弘文堂	2019	1468/433
80	自然災害とストレスマネジメント それでも僕らは歩み出す	磯野 清	文芸社	2012	36931/188
81	私の夢まで、会いに来てくれた 3・11亡き人とのそれから	東北学院大学震災の記録プロジェクト金菱清(ゼミナール)/編	朝日新聞出版	2018	36931/266

祈りと救済

82	現代文学は「震災の傷」を癒やせるか 3・11の衝撃とメランコリー	千葉 一幹	ミネルヴァ書房	2019	91026/1660
83	震災後文学論 あたらしい日本文学のために	木村 朗子	青土社	2013	91026/1411
84	その後の震災後文学論	木村 朗子	青土社	2018	91026/1612
85	世界文学としての〈震災後文学〉	木村 朗子ほか/編著	明石書店	2021	90209/133
86	東日本大震災を詠む	俳句四協会/編	朝日新聞出版	2015	91136/589
87	終わっていない、逃れられない 〈当事者たち〉の震災俳句と短歌を読む	加島 正浩	文学通信	2024	91136/648
88	時は立ちどまらない 東日本大震災三部作	山田 太一	大和書房	2024	9127/ヤ44
89	黒い水	佐佐木 邦子	中央公論事業出版	2015	9136/サ49
90	希望の地図 3.11から始まる物語	重松 清	幻冬舎	2012	9136/シキ45
91	そして、それから	村上 香住子	現代思潮新社	2013	9136/ムカ1
92	価値観再生道場 原発と祈り	内田 樹, 名越 康文	メディアファクトリー	2011	9146/ウタ15
93	慟哭3・11 東日本大震災文学館からのメッセージ	日本近代文学館/編	青土社	2024	9186/90
94	光のない。 三部作	エルフリーデ・イエリネク	白水社	2021	9427/イE4
95	作品集 海へ 1～5	旭いとおか文芸賞 実行委員会 編	光と風(内) 高橋順子を囲む会	2017 -2021	C986/4/1～5

震災後の世界に生きる

96	震災と言葉	佐伯 一麦	岩波書店	2012	36931/218
97	復興と尊厳 震災後を生きる南三陸町の軌跡	内尾 太一	東京大学出版会	2018	36931/269